



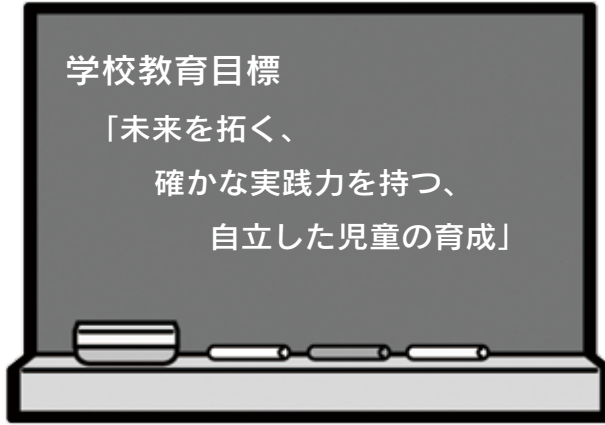
# 桂川っ子

VOL.38

## 「学校は勉強するところ」

～自立した子どもをめざして～

桂川東小学校 校長 諫山秀代



### ◎「未来を拓く」とは

自分の未来、桂川町の未来、日本の未来がよりよくなるために、力を発揮できる人間を育てます。将来、社会に貢献できる人間になるように、たくましく育てたいですね。

### ◎「確かな実践力を持つ」とは

有言実行のための基礎＝基礎基本の学力をきちんと身につけさせます。言うばかりや闇雲にやりっ放しでは困りますよね。

### ◎「自立した」とは

自立＝自分のことは自分でやる。自分の足でできりと立つ子を育てます。少子化の影響でしょうか、周りの大人からしてもらいのを待っている甘えん坊が増えていきます。

子どもは“宝”です。その子どもを伸ばし育てるのは、中心となる家庭・学校そして地域の大人です。

桂川東小学校の子どもたちが未来を拓く人間となるよう、教えるべきことは丁寧に教え、そして、いっぱいの愛情で育んでいきたいと考え実践していきます。

保護者の皆さん、地域の方々のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

## 「耐力のある子に」

桂川小学校 校長 藤田季弘

今の子どもは、「耐える力がない」と言われて久しいですが、どんな場面でも、「我慢強く頑張ってほしい」という願いから、本年度の桂川小学校の子ども像を「耐力のある子ども」としました。そして、この「耐力」をつけるための指導のキーワードを「鍛錬（たねん）（鍛える）」としました。

学校は、勉強をしにくるところ：このことを子どもたちに強く意識付けすることが、とても重要だと考えています。また、そのための職員間の合言葉として、次の3つの『S』を掲げています。

- ① シンプル：本質は簡素に
- ② スリム：見切りと集中を
- ③ スピード：遅効より拙速で

学習指導要領が、今年から改訂され、学習する内容も増えています。今までのやり方（指導等）を見直すことも、当然ながら必要です。指導に当たっては、3つのSを常に意識し、指導していきたいと考えています。

本年度は、町指定の研究発表会（国語）を控え、本校の国語教育の一端を披露したいと考えています。この発表会に限らず、気軽に学校を参観いただき、子どもたちの学習する姿を見ていただければと思います。

今後も、学校の方針等をご理解いただき、ご支援をよろしくお願いいたします。



### 中学校用教科書の見本を展示

昨年の小学校用に引き続き、今年度も平成24年度から使用する「中学校用教科書」の見本を展示しています。ご自由にご覧いただけますので、お気軽にお越しください。

展示期間 6月1日～7月31日  
 展示場所 役場2階学校教育課前